



ちょっと  
マスクをはずして  
華やかな晴水姿

## 12月定例会

P2-3 条例改正・補正予算

P6-13 一般質問 村政に **喝**

P14 村民インタビュー  
「じどうかんに感謝♥」

P15-17 議会アンケート集計結果!!



# が大半！ 補助金などで財源確保

〈補正予算〉

一般会計	
（第6回）	69,017千円
（第7回）	1,646千円
国民健康保険事業特別会計	709千円
後期高齢者医療特別会計	282千円
下水道事業会計	16千円

12月  
定例会

一般会計（第6回）

《主な補正》  
BCP情報環境整備事業（感染症対策事業）

94万円

事業の内容

コロナ禍でデジタル化を推進し、職員の働き方改革や書面・対面主義からの脱却を図るもの。

保育所等複合施設整備事業 952万円

複合施設整備の間、子育て支援センターをふれあい生活館へ、児童館をトレンセンへ一時移転し、事業を継続するための整備。



▲解体予定の民俗資料館

資料館の管理運営

5227万円

事業の内容

現在の民俗資料館を解体する前に「陶芸・倉庫棟」を建設し、資料の収蔵・展示機能を整備する。

村づくり基金を財源とする。



▲解体新築予定の陶芸作業所兼倉庫

令和2年第4回定例会を、12月7日から13日まで開催しました。

議案は一般会計・特別会計など補正予算5件、条例の一部改正3件、陳情1件など計13件で、慎重審議の結果、すべて可決・承認しました。

新型コロナウイルスPC  
R検査費用助成事業

388万円

費用助成の目的

村への帰省、県外への出張や受験がしやすくなり、不安解消と感染拡大防止を図る。

保育所業務支援ICTシ  
ステム事業

303万円

導入の狙い

ICT化により業務の効率化を図り、保育に、より多くの時間をかけられるようにする。

新型コロナウイルス対応非課税  
世帯水道料金軽減事業

38万円

事業の内容

基本料金2か月分を減免するもの。

一般会計（第7回）

《主な補正》

ひとり親世帯臨時特別給付金事業

157万円

対象世帯への再支給。

社会教育事業一般（PCR検査料）

59万円

事業の内容

県外から帰省し、成人式に参加する新成人のPCR検査を支援。

人材育成交流事業

250万円

事業の内容

コロナ禍で実施できなくなった中学生のオンラインリア研修の代替事業。県内施設での文化体験、語学研修をする。



▲会場での体温測定（ヴィレステ）



# 予算 コロナ関連 基金繰入れ 国・県



## 条例の一部改正

### 《国民健康保険条例》

国で、保険税の減免（軽減）に係る所得の基準が改正されたことに伴うもの。

7・5・2割軽減において、基礎控除額を33万円から43万円に引き上げ。給与・年金所得者数から1を減じた数に10万円を乗じて得た金額を加算。



**Q** 所得基準の改正による税収の見通しは。

**A** 今のところ、計算していない。

### 《督促手数料及び延滞金徴収条例》

国で、地方税の延滞金及び還付加算金の割合等の見直しが行われたことに伴うもの。

文言改正で「特例基準割合」を「延滞金特例基準割合」に。

### 《地域経済牽引事業の促進に係る固定資産税の課税免除に関する条例》

国で、関連省令の一部改正が行われたことに伴うもので、引用された条例の条ずれを改正するもの。

## 規約変更

### 《西部広域行政管理組合規約の変更》

不燃物処理施設の設置管理について、境港市を含めた共同処理事務とするため、西部広域行政管理組合規約を変更することの協議。

### 《町村総合事務組合理約の変更》

消防団員の退職報奨金支給事業等について、共同処理の効果が期待できることから、県町村総合事務組合で事務を行うため、規約変更することの協議。



▲雪中放水訓練

## 村道認定

①新田川線  
（旧国道線新田川付近）  
延長165メートル  
幅員3・9メートル



▲現在は農道・遊歩道仕様

②樽屋北2号線  
（ケーズデンキ南側）  
延長260メートル  
幅員9メートル



▲新しく整備された区画道路

## 専決処分の報告 （物品売買契約の変更）

日吉津小学校情報機器購入  
変更前 16,388,900円  
変更後 16,353,496円  
小学校における一人一台のタブレット整備に伴う契約額の減額変更について、承認しました。

# 臨時議会

(11月30日)

- **議案第60号** 日吉津小学校情報機器購入（1人1台端末）契約  
GIGAスクールをすすめるためのタブレット等機器の購入契約（1,638万円）を承認しました。
- **議案第61号** 村長の給与及び旅費に関する条例の一部改正
- **議案第62号** 村教育委員会教育長の給与及び勤務時間等条例の一部改正
- **議案第63号** 村職員の給与に関する条例の一部改正
- **議案第64号** 村会計年度任用職員の給与及び費用弁償条例の一部改正
- **発議第9号** 村議会の議員の議員報酬及び費用弁償等条例の一部改正  
国の人事院勧告に基づき、民間水準に合わせるため、村長以下村職員及び議会議員の一時金（いわゆるボーナス）を0.05月引き下げるための条例改正（5件）について、承認可決しました。

## 【議案に対する討論】

### 議案第63号

- 賛成** 三島議員「民間事業所や医療機関がコロナ禍の影響を受けるなかで、職員組合も協議のもと、期末手当の引き下げを決断されたことに賛成します。」  
\* 反対討論なく、全会一致により可決されました。

### 議案第64号

- 反対** 三島議員「会計年度職員については、期末手当の引き下げが、来年4月からであるが、もともと低い賃金であるのに、正規の職員と同様に引き下げられることに反対。」
- 賛成** 山路議員「この厳しい社会状況のなかで、会計年度職員としても、引き下げについては十分理解されているのではないか。」  
\* 賛成の起立多数（8対1）により、原案は可決されました。



**総務経済常任委員会**  
● **防災無線と村内企業調査**  
(令和2年11月26日、11月30日)

設立40周年間近のタイヨー通信は、昭和59年村防災行政無線の新設以来、維持管理にもご尽力いただいた村内企業です。日進月歩の通信機器について、安達清社長ほか2名の方を迎えて、質疑応答しました。総務課防災室の仲原室長にも現在の状況について報告をいただきました。

すでにデジタル化やIP無線機が導入された本村の防災無線ですが、今後は災害時、リアルタイムに被害状況などが確認できるシステムの検討が必要となります。

# 陳情の審査結果

【陳情第12号】

全国知事会の提言に基づき、新型コロナウイルス禍における日米地位協定の抜本的改定に取り組むよう国及び関係機関への意見書提出についての陳情

【陳情者】 沖縄と連帯するとっどりの会共同代表 石田正義  
一盛 真  
伊藤英司

## 討 論

委員長報告

採 択

**反対** 長谷川・橋井・松田・加藤・松本

松本議員 「国の権限に関わる問題であり、県下市町村での採択はまだ多くない。県議会でも不採択となっている。」

**賛成** 山路・三島・河中・前田

前田議員 「日米安保を見直すというものではない。沖縄に限らず各地で問題が発生している。日本の警察や司法権にかかわる問題で、見直しは必要。」

本議会結果

不採択

## 委員会調査活動



教育委員会の横田教育課長を交え、駐在所前、旧吉本商店前、ケーズデンキ前のスクールゾーンの状態や危険箇所の有無について実態調査しました。

「保育所が新築されれば、通園路の検討も必要」「児童が枝線から主要道路に出る時に危ない箇所もある」「アスバル出口とイオン西館出口に横断表示がないので、下校時も警備員で交通整理できないか」などの意見を出し合いました。

● 村内通学路について  
(令和2年11月27日)

教育民生常任委員会

一般質問

# 村政に

# 喝



**7人の議員が  
質問しました。**

## 12月8日(火)

議員	ページ	質問事項
松田 悦郎	7	1. 循環バスに無料券の支援を 2. 海浜運動公園指定管理の進ちょく状況は
山路 有	8	1. コロナ禍での健康づくりは 2. (株)ウシオ進出の進ちょく状況は 3. 海浜運動公園の指定管理調査は
長谷川康弘	9	1. マイナンバーカードの普及状況は 2. 移住定住施策の村の特色は
前田 昇	10	1. 海岸一帯の活性化の検討は 2. 児童館の今後の役割・位置づけは 3. ヴィレステの村民利用
松本二三子	11	1. コロナ禍での小学校の活動は 2. コロナ禍での健康管理は

## 12月9日(水)

河中 博子	12	1. HPで移住定住が進んだか 2. 総合戦略の成果と課題は
三島 尋子	13	1. 国保の第2期方針見直しは 2. コロナ禍での新年度政策、予算は



松田悦郎 議員

# 循環バスに無料券の支援を

村長 今後、検討したい



▲イオンの利用者がもっとも多い循環バス

**Q** 村民や高齢者の日常生活拠点へのアクセスの向上と、循環バス利用増に向けて、乗車無料券、割引券の検討はできないか。

**A** 村長

循環バスは、米子駅・皆生温泉・イオン・伯耆大山駅・米子駅間を循環する路線として、平成30年10

1日から運行されており、米子駅を起点に右回り、左回りがあある。村内としては、右回りは日の丸バスでイオンから伯耆大山駅へ、左回りは日交バスで伯耆大山駅からイオンへそれぞれ4便が運航されている。

県西部地域公共交通活性化協議会が、乗降

調査や利用アンケートを実施したが、とくにイオンを目的地とした利用が多い。

今後は愛称を募集し、循環線の周知や利用者増の取り組みを考えている。

今年にはコロナの関係で乗車が少なかったが、今後はJRなどの接続を含めてダイヤ改正も検討する。

村内のバス利用者を増やすため無料券・割引券の支援も検討してみたい。

海浜運動公園指定管理の進ちよく状況は

村長 方法を変更し 検討

**Q** 指定管理者制度の検証は、令和2年度に行うとあったが、これまでの内容が不明確で、不安の声が聞かれる。

現在までの進ちよく状況と今後の計画は。

**A** 村長

海浜運動公園の利便性や利用の向上を図るため、指定管理の導入方針を検討し、調査委託者公募の予定をしていた。

しかし、コロナウイルス感染症による緊急事態宣言により、公園を一時閉鎖したことから、実施は困難と判断

した。

今後は、現在策定中の地方創生総合戦略にも盛り込んで検討を進めたい。

指定管理の方法は、施設利用者や村民の意見を聞くなど、実現に向け引き続き検討したい。



▲指定管理導入は慎重に検討を



山路 有 議員

# コロナ禍での健康づくりは

## 村長 PCR検査費用の補助を 実施する

**Q** コロナ禍において、西伯郡内からも陽性者が発生し、一気に緊張感が高まっている。

この状況下、自治会活動の活発化、健康づく

くり推進にどのように取り組むのか。

また、ワクチン接種ができるまでの期間、PCR検査費用の補助はできないか。

**A** 村長

自治会活動を少しでもしていただくために、上限5万円の助成事業など、村として、村民の健康づくり推進のためにさまざまな取り組みを行っている。みなさんに安心して参加していただける事業実施に努めたい。PCR検査費用の補助については、今議会補正予算可決後、全額もしくは半額の補助を実施する。事業内容を村ホームページ、村報等で情報発信をしたい。



▲公民館広場で行う健康づくり  
グラウンドゴルフ大会

**Q**

(株ウシオ進出) について、進展があったと聞く。多くの村民は、進出区域の荒廃を心配されている。進ちよく状況について村民と共有すべきではないか。

**A**

村長 開発事業者主催で地権者の説明会はあったと聞いている。現状は、開発事業者が開発計画案を作成している段階であり、現段階で村として提供できる資料はない。



▲雑草が生い茂る出店予定地  
(国道431号沿い)

**Q**

同施設を指定管理に出すことを目的とした調査費用当初予算288万円が組まれている。

しかし、その後、進ちよく状況等について、まったく説明がなされていない。

利用者の中には、これまでどおりの使用が

海浜運動公園の指定管理調査は、**村長** まったく決まっていない

**A**

村長 新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言などの影響で、予定していた調査委託が困難となり、行うことができていない。したがって、どのような形態で指定管理に出すのか等については、まったく決まっていない。





長谷川康弘 議員

# マイナンバーカードの普及状況は

村長 **交付円滑化計画により  
交付促進に努めている**



▲いろいろな機能の追加が予定される

**Q**

マイナンバーカードは、将来さまざまな機能をもつと言われているが、村の普及状況と、今後の取り組みについて伺う。

①ふれあいフェスタで申請受付を行い、かなりの申請があったと聞か、今後も続ける予定はあるか。  
②健康保険証として利用できるようになるが、健康保険証利用の申込

**A**

村長

み状況は、村で確認できるか。  
③自治体の各種証明書が、コンビニ取得できるようになるが、村でも可能になるか。

村では交付円滑化計画を策定し、令和4年度末交付率100%（令和2年11月末25・45%）をめざし、交付促進に努めている。

①ふれあいフェスタで

の申請受付で、95件が交付された。今後も村内イベントで、出張申請受付を実施したい。  
②健康保険証利用の申込み状況は、村では確認できない。  
③初期投資で約500万円、ランニングコストで年間270万円が見込まれ、現状、費用対効果から導入は難しいと考えている。しかし、将来的には、国や県、近隣自治体の動向をみて検討していきたい。

**Q**

このたび、移住定住相談窓口が総合政策課に開設されたり、西部9市町村で連携し、インターネット専用移住ポータルサイトを開設するな

移住定住施策の村の特色は  
村長 **コンパクトで暮らしやすい村**

**A**

村長

ど、移住定住に力を入れていますが他の市町との違いや特色は何か。  
また、新築住宅借入利息助成事業は、今年度見直されたか。

特色としては、コンパクトな村であり、子育て環境、買い物環境、自然環境に恵まれて暮らしやすい村であること。  
コロナ禍で、地方暮らしのニーズが高まっています。国や県と連携し、村への移住をフォローしたいと考えている。  
新築住宅借入利息助成事業は、これまで47件の助成を行った。今年度中に見直しを予定しているが、方向性としては、さらに移住定住につながるよう、年齢要件、土地要件、助成の方法を検討していきたい。



▲村の特色をいかせるか



前田 昇 議員

# 海岸一帯の活性化の検討は

## 村長 村民、利用者の声を聞く

**Q** 村長が思う海岸一帯の活性化のイメージは。

**A** 村長 海浜公園、うなばら荘、松林などの連携により村民いこいの場となり、村外利用も増えれば村の活力にもつながる。

**Q** 民間への調査委託の前に、村としての検討を尽くすべきでは。

**A** 村長 行政だけでなく、村民の皆さん、商工会など多様な皆さんと連携し、指定管理など検討したい。

**Q** 広域行政管理組合で検討中のうなばら荘の利用策についても、村としての検討が必要では。

**A** 村長 うなばら荘も含めたエリアのよりよい方向に向けた検討をしたい。

にあたって、現場からさまざまな課題も出されたので、ホールや園庭を保育所と別にした

り、施設を東西に分けるなど、施設面で配慮した。その結果、当初の不安は相当解消されたと思う。

**Q** 家庭や学校での児童のストレスを受け止めながら、いかに児童の安全と豊かな遊びを両立させるか、児童館職員の役割は大きい。この機会に、以前のように正規職員の配置を考えるべきでは。

**A** 村長 全体的な役割を考慮し検討する。

**Q** 村民の図書館の登録は周辺に比べても多いと思うが、村外の登録は多い。また、男性の登録は非常に少ない。PRを工夫すれば伸びしろはまだまだあるのでは。

**A** 村長 健康相談と図書館利用をつなげるな

ワイレステの村民利用  
村長 体験教室、新グループ育成に努めている

**Q** ど工夫している。3機能をまとめて15名の委員で年2回の審議会だけでなく、図書館協議会のような場を設けて審議をすべきでは。

**A** 総務課長 3機能の複合施設として、いろいろな立場から、一つの審議会を設けている。担当課でも協議しつつ運営している。現状では、図書館協議会を設置する考えはない。



▲村民のいこいの場 海浜運動公園

**Q** 複合化の計画に、現場スタッフがからの不安の声がうかがえるが、いかに

**A** 福祉保健課長 当初、複合化

児童館の今後の役割・位置づけは  
村長 子どもの成長の場とする



▲図書館の窓口サービス



松本二三子 議員

# コロナ禍での小学校の活動は

教育長 いろいろ工夫している



▲コロナ対策、朝の検温

**Q**

新型コロナウイルス感染症対策をしながらの、学校生活・学習面・行事等について伺う。

①児童の登校時の対策や、大変だった点は。  
②ホームページを見ると、思ったより行事ができていたようだが。  
③正式に教科となった道徳、プログラミングや、今年から5・6年生で正式教科となった英語はどうか。

**A**

教育長

①保護者協力もあり、マスク・手洗い・うがいはもちろん、児童玄関でのサーモカメラによる検温や、消毒・換気・3密を避けるなどの対策をした。大変だったのは職員による校内の消毒で、現在も継続している。  
②感染予防対策をとりながら、縮小するなどいろいろな工夫をしてきている。

運動会では、学年ごとの入れ替わりとした。11月の修学旅行は県内実施とし、大山町での人権学習、倉吉の円形劇場フィギュアミュージアムなどを回り、三朝温泉に宿泊をした。密を避けるためバスを一台増便させてもらった。  
③道徳は教科書があり評価はするが、評定はない。子ども同士で話し合い、自分のこととして考えられるように。プログラミングの教科ではなく、プログラミング的なこととして文字入力の練習などを行っている。英語でも、早期からALIT（外国語指導助手）を配置している。

授業中、児童の机の間隔をあけると意見交換がしにくいなどあるが、今後も続けて対応をしていく。

**Q**

外出自粛が続く、家にばかりいるという声を高齢者の方から聞く。年齢を重ねたことで生じやすい、精神的・身体的な衰え全般を指すフレイルなどへの村の対策は。

コロナ禍での健康管理はできる限りの対策をしていく

村長

できる限りの対策をしていく

健康管理は



▲楽しくフラワーアレンジメント

**A**

村長

安心・安全を

第一に3月には自宅を訪問し、体操を紹介したりマスクを配付した。また8月には、75歳以上の方に電話での熱中症予防の呼びかけ、村社協と連携して訪問活動も行った。まちの保健室や認知症予防教室など、出かけてもらう対応もしている。今後も対策していく。



河中博子 議員

# HPで移住定住が進んだか

## 村長 より効果的に魅力発信する

**Q** 移住定住促進をあと押しする情報発信事業の現状と今後の方針は。

**村長**

PR、パンフレットはわかりやすく作成し、役場やヴィンステ、県外の鳥取県関係機関で、常時配架している。

ホームページはリニューアルし、スマートフォンなどに考慮した設計にした。

PR動画は、今年度YouTubeに公開した。

村の一日をテーマに、インバウンドでも使用できるように、できるだけ日本語のテロップ

を入れず、映像で雰囲気があるようにした。

一方で若い世代の方から、なかなか自分たちに必要な情報を取得できないという声があった。今後はSNSなど、より一層活用することが必要だと考えている。

PR動画は、人口を増やすための移住定住支援といながら、村の魅力、住みやすさ・利便さ・豊かさ・楽しさなど、知ってほしい点が見てわかるように描かれていないと思うが。



**Q** 人口を増やすための移住定住支援といながら、村の魅力、住みやすさ・利便さ・豊かさ・楽しさなど、知ってほしい点が見てわかるように描かれていないと思うが。

**村長**

動画は短い時間内に、良くまとめてあると評価している。

### 総合戦略の成果と課題は

村長 多くの成果があった

**Q** 6年間の成果と課題は。

**村長**

成果については、人口増加をはじめとして待機児童ゼロの継続、小学校入学者数、ヴィンステ利用者数など多くの事業で成果が上がっている。

反面、起業者数、認定農業者数、新規就農者数など、目標に達しなかった取り組みも



▲この村を豊かで住みやすく

あった。

これは、今後も取り組んでいかなければならない課題である。



**Q** 「住むならひえづ」で何が変わったか。

**村長**

新築住宅借入利息助成、宅地情報の把握発信、戸建て住宅の増加、いずれも目標を達成しており、人口は第一期目標3550



**Q** 今後の取り組みは。

**村長**

2期総合戦略では、重点施策と関連事業との連携により、スピード感をもって取り組む。



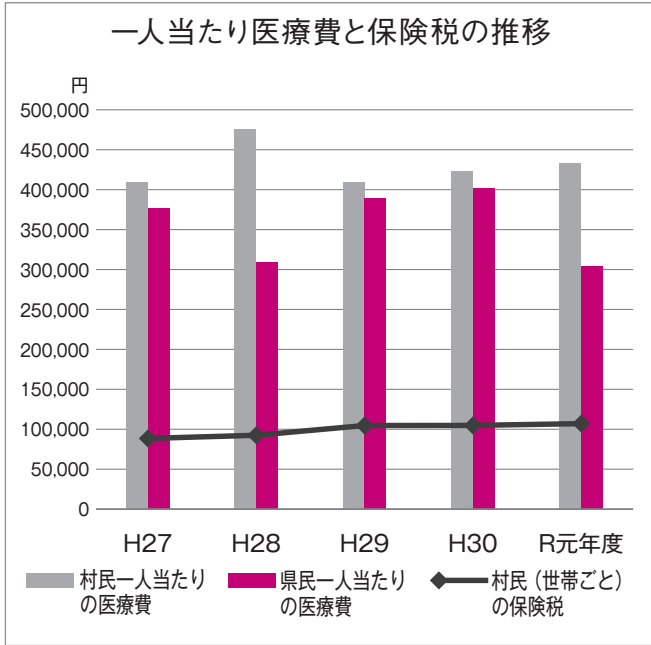
▲リニューアルされたHPに期待



三島尋子 議員

# 国保の第2期方針見直しは

## 村長 納付金・保険料率の算定が大きな課題



**Q** 国民健康保険事業を県に一本化して3年。現在、第2期運営方針が策定されている。

見直しの主な点は、納付金算定方法の統一と保険料水準の平準化、医療費の適正化のさらなる推進など、人生100年時代を見据え、予防と健康づくり事業の強化を求めている。本村国保の課題と、評価する点、今後重点

的に取り組まねばならないことは。

**A** 村長

医療費の増加が続ぎ、県内で上位だ。特定検診の受診率は直近4年間では県内1位。検診結果を治療や生活習慣の改善につなげることが必要。健康に生活していくことを目標に、被保険者自ら健康管理するため、参加しやすく工夫して事業推進する。

**Q** 納付金算定方法の統一・保険料水準平準化についての考えは。

**A** 村長

納付金算定は、県下統一の被保険者とした場合、医療費を反映させるかどうかだ。保険料率は各自治体で違うので、県統一化に向けた議論をしている。これは大変大きな課題と認識している。

**Q** コロナ禍での新年度政策、予算は

**A** 村長

将来を見据え新規事業に取り組む。コロナ感染は拡大している。住民は、我慢の暮らしだ。新年度の政策・予算編成で重視することはなにか。また、各種事業が中



▲飛まつ感染を防ぐためのビニールカーテン

止になったが行政活動の取り組みについて。

**A** 村長

緊縮財政を余儀なくされる将来を見据え、事業を評価検証し、積極的な新規事業に取り組む。必要な会議、健康診断などは感染予防対策で実施している。作成中の総合計画も今後住民から意見を聴く場を設ける。

**Q** 下水道使用料 公共料金など引き続きの減額を求め、子育て支援の充実として、小学校給食費無償化を実施する考えは。

**A** 村長

感染拡大の状況や国、県、近隣市町も注視し、必要な対策を考えていく。給食費の食材料費はこれまで通り保護者負担で考えている。

# 村民インタビュー

村児童館は、保育所等との複合施設に建て替えられます。今の児童館への思い・楽しかったこと、新しい児童館への希望などを、8人の子ども達に聞かせてもらいました。

## 4年 黒田<sup>すずね</sup>紗音

みんなと学校より、もっと仲良くなれた児童館がなくなるのは残念だと思いました。少し悲しくなりました。でも、新しい児童館がどんなかんじになるのか楽しみでもあります。児童館で、恋バナを友だちとしたり男子の友だちができたり、かがやく色々な思い出ができた児童館にかんしゃします。

新しい児童館でも、キラキラかがやく思い出をつくりたいです。

## 3年 中原<sup>みゆ</sup>実優

じどうかんは、ホールもあったからドッジボールをしたり楽しかったです。

さびしいけど、またつぎも楽しいことをやりたいです。

## 2年 長谷川<sup>みなみ</sup>実南

友だちと、なかよくあそべてたのしかったです。ホールにトランポリンがほしいです。

## 1年 井上<sup>ゆうな</sup>結菜

ペトルームがあればたのしめそうです。

わたしからのおねがいです。

## 3年 黒田<sup>まゆき</sup>茉由希

新しいじどうかんでも今までの先生にいてほしいです。

あと、広いじどうかんがいいです。

## 3年 中原<sup>りおな</sup>莉音奈

じどうかんで、みんなとホールであそんだり、DVDを見たりして楽しかったです。でも、じどうかんがなくなるときのときすごく悲しかったです。なので、今のじどうかんにかんしゃしながら新しくなるじどうかんにかよいたと思います。ほいくしよの妹ともいっしょにあそびたいです。

どんなじどうかんになるのか楽しみです。

## 4年 地頭<sup>ゆうな</sup>結菜

最後のじどうかん、どきどきしながら様子を見てみたいです。

先生とか、友だちと、この建物と、おわかれです。

## 4年 村上<sup>とらき</sup>虎輝

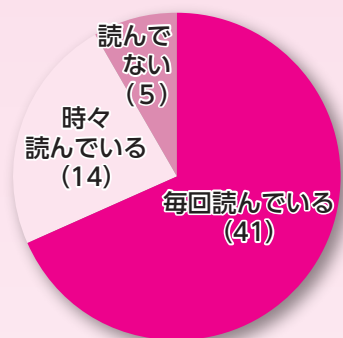
- \* トイレをきれいにしてほしい。(男子)
- \* ジングルジムは残してほしい。
- \* お茶会と誕生日会はケーキとか、いろんなのがおいしいから残して。
- \* まん画がおもしろいから、おいてほしい。



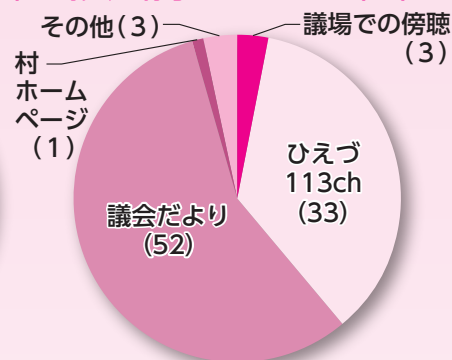
# 議会アンケートを実施しました

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度の「ぎかい懇談会」は中止にし、かわりにアンケート調査を実施しました。60人の方からご回答をいただきましたので、その概略を報告します。  
\*円グラフの( )は回答者数(複数回答あり)です。

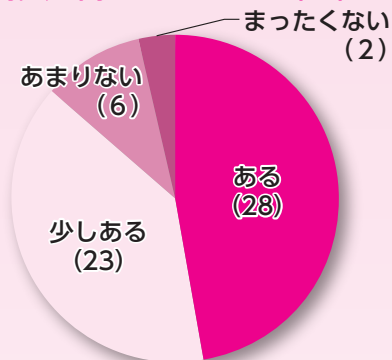
議会だよりを読んでいますか(60)



議会の様子をどのように(92)

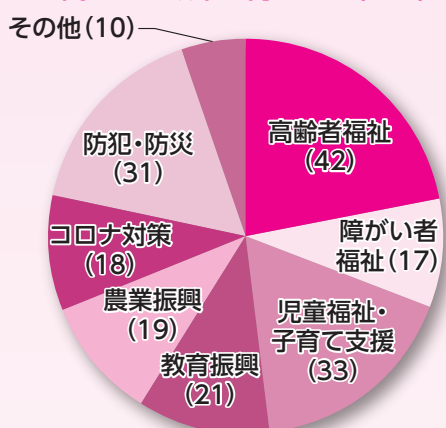


議会に関心がありますか(59)

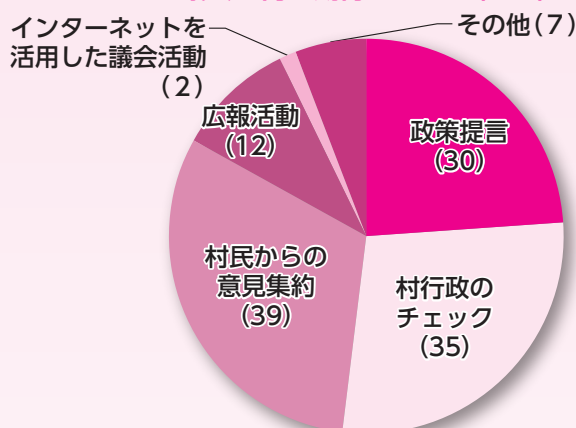


議会アンケート

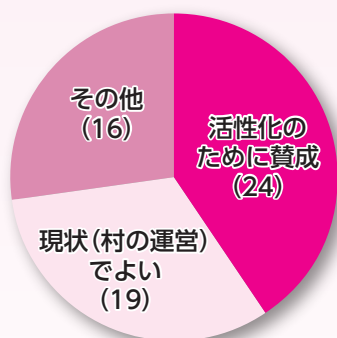
関心ある政策は何ですか(191)



議会に何を期待しますか(125)

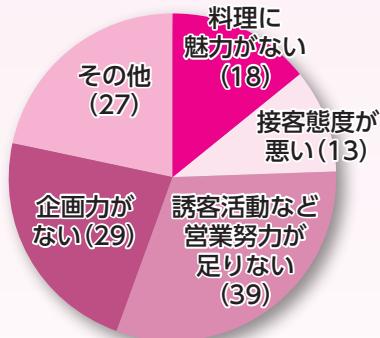


指定管理者制度導入をどう思いますか(59)



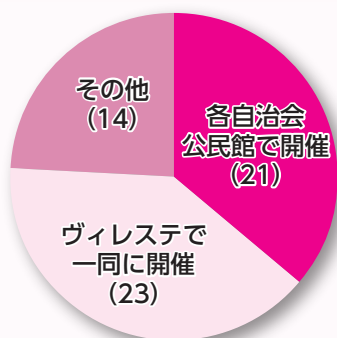
海浜運動公園

赤字経営の理由はどこに(126)



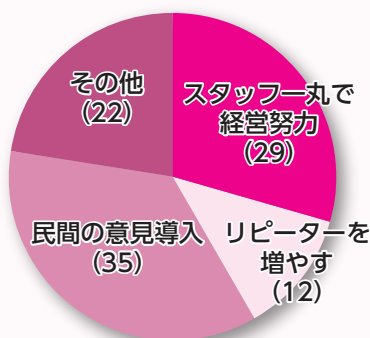
うなばら荘

今後はどのように開催を(58)



ぎかい懇談会

改善するには何が必要だと(98)



アンケート用紙は議会だより11月号に折り込み、各自治会公民館と  
 ヴィレステひえづで回収しました。

自由記述のご意見も多数いただきました。その一部をご紹介します。



『うなばら荘』  
 について

誘客活動

■宿泊客へ近隣の観光地への送迎サービスをすべき。大山登山や観光目的の客を集客する。どの客層をねらうかで料理も変える。年配者には少量でも高級感のある料理を。

■数年前からグランピングという新しいキャンプ方式が流行っている。海浜運動公園でキャンプをして、うなばら荘で入浴と食事をしてもらうプランはどうか。ダイヤモンド大山撮影プランとか。

(注) グランピングとは、贅沢にアウトドアを楽しむ新しいリゾートスタイル。



■オリジナル献立の開発をすべき。

■夜にお茶・お酒が飲めて、集える場所にしてはどうか。

■なぜ休館中に広報活動しないのか。自助努力が足りない。

■毎月の村報にPR記事を載せる。

スタッフ

■従業員のやる気。リピーターは努力しなければ増えない。

■客に対する態度を改善すべき。

■基本に返って、清潔・真心などスタッフ全員が取り組むべき。誰もが食事したい、泊まりたいと思えるように。

■経営経験のある支配人にすべき。

■半分は民間人に任せろべき。

■発想力のあるトップがいらない。変化に弱い。

■うなばら荘に夢を持つ人を配置。若者を引き寄せる企画を検討することなど次世代にも魅力を感じてもらえる施設作りを。情熱のあるスタッフの確保を。

設備

■風呂が汚れていて、桶、シャワー、洗い椅子などが本当に汚い。洗っていないのでしょ。だから宿泊する気も食事する気にもならない。

■今どき畳の大広間だけでは使いにくい。

■建物、浴場を含めすべてに魅力がない。

■設備の不備。楽しめる温泉ではない。

■すべてにおいて、保養施設の体をなしていない。西部広域なので他市町にも応分の負担をお願いできないのか。

■温泉を廃止して、介護など他の業務に変更か、他業者に営業を任せろ。

■第三者に委託する。

■近くに皆生温泉があり、立地条件が不利。温泉以外で勝負してはどうか。

海浜運動公園の指定  
 管理者制度について

■活性化のために賛成。村職員では活性化は望めない。企画力を導入すべき。

■現状(村の運営)のままでもよい。導入によってどのようなメリットがあるのか分かりづらい。

■自然を守るを条件に考えられる方向がよい。

■現状の施設では指定管理は無理だと考える。うなばら荘とのコラボ等、今までと違った観点で検討してほしい。







# うなばら荘 海浜運動公園 議会へご意見

## 海浜運動公園の活性化について

- 多くの企画を募って練り、積極的にイベントを開催すべき。にぎやかにしたならよい。
- 海浜運動公園の今の自然、今の美しい砂浜を維持し失いたくない。
- グラウンドゴルフ場を2面に増やし、うなばら荘の目玉として客に使ってもらうのはどうか。



- 小学生のテニスの奨励により、テニスコーートの活用を図るべき。規模の大きな大会の開催はどうか。
- アーチェリー競技ができるようにして。
- キャンプ場と公園内遊具を整備すべき。

- もっとPRが必要。イオンには毎日多くの客が来られるのでそれを利用する。
- 議員がもっと提言すべし。
- 子どもたちの野外活動の拠点としての位置づけ（を明確に）。



## ぎかい懇談会について

- 気楽な議題で、開催場所も気楽に集まれる場所。
- ひざを突き合わせる距離感が本音を生み出す。
- 議員のアリバイ作りになっていないか。目的と、議員の態度の改善をお願いしたい。

## 議会に関して自由に

- もっとアウトリーチ（注・手を差しのべる活動）が必要では。
- 議会を離れたら一人の村民として、イベント行事の準備・片付けなどしてほしい。
- あまりにも見苦しい質問の仕方はやめてほしい。
- 議員に当選したら議員風を吹かしている人がいる。
- 村民を忘れ、執行部を批判して、自らを目立たせることに熱中し、筋違いの議論をする議員は困ったもの。
- 議会ももっとPRが必要。議会活動による成果をもっと議会だよりに載せること。
- だんだんと議員さんの活動がわかる「議会だより」に変わってきているので、今後も発信を期待する。



- 最近「ひえづの飲食店を応援する券」「ひえづ元気回復商品券」が送られてきた。本当のために使ったのか、喜ばれたのか使いやすかったのか、検討してほしい。
- 五十年、百年先の村の姿を思い浮かべ、逆算して田畑、墓、教育、人口増、宅地などをどうしていくか早急に議論してほしい。
- 村活性化に有効な提案を役場にしてほしい。
- 村の人口に対して議員が多すぎ、2割削減。



いただいたご意見は、今後の議会活動に生かしてまいります。ご協力ありがとうございます。また、なお、アンケート実施後、うなばら荘のあり方について住民説明会があり、指定管理者制度を含め、今後検討されることとなります。

# 議会のうごき

## 県町村議会議員研修会

とき 11月13日(金)  
ところ (北栄町) 大栄農村  
環境改善センター

「感染症予防くウイルスに

打ち勝つ免疫力」

順天堂大学医学部特任教授

奥村 康氏

「議会において

く人権問題への取組」

真宗大谷派僧侶・アナウンサー

川村 妙慶氏

県下全町村の議員研修がおこなわれ、本村も全員で参加しました。2名の講師から、それぞれ特色ある講演を聴きました。



## うなばら荘の今後の施設利用説明会

とき 11月20日(金)  
ところ 役場会議室



全員協議会において、西部広域行政管理組合の三上洋局長ほか2名から、うなばら荘の現状と今後の検討方針の説明を受けました。サウンディング型市場調査の結果や他市町の動向などを勘案しながら決定することです。  
村にとっては、重要な問題であり、議会としての方向性を検討します。

## 第8期介護保険事業計画説明会

とき 12月22日(火)  
ところ 南部町役場法勝寺庁舎

来年度から始まる第8期介護保険事業計画の検討状況について、南部箕蚊屋広域連合による第1回目の説明会が開催されました。  
次期の介護保険料など、今後さらに検討される予定です。



## 編集後記

令和2年は、とにかくコロナの話題ばかりでした。行事も中止、帰省も控える、ほんとに人に会えない一年。いつときも早く気軽に人に会えるようになり、今年の漢字が「収」になればと祈る毎日です。

—長谷川 記—



次回は  
3月定例会です

### 表紙

新成人の晴れ姿

(1月3日ヴィレステ)

### 【議会広報広聴常任委員会】

前田 昇・松本二三子

井藤 稔・長谷川康弘

河中 博子